

ORC (酸素徐放剤)



ORC (酸素徐放剤) 概要

好気性微生物は、石油系炭化水素など汚染物質を生物分解する能力があり、酸素は通常その微生物の制限因子の一つとなります。十分に酸素がないと汚染物質の分解は停止するか、非常に遅い嫌気性反応によって分解されます。ORCは通常半年から1年間、酸素を徐々に放出する特徴があります。この長期間の酸素放出源の存在により、好気性微生物が繁殖し、汚染物質の自然減衰を促進します。過剰で無駄な酸素供給や、注入回数の増加を低減し、効率良く必要量の酸素を供給します。

ORC (酸素徐放剤) 特徴

- ・ 半年から1年間かけて酸素を徐々に放出
- ・ 長期間の酸素放出源の存在により、汚染物質の自然減衰を促進
- ・ 過剰酸素供給や、注入回数の増加を低減し、酸素供給を効率化

ORC (酸素徐放剤) 仕様

| | |
|--------|--------------------------------|
| 性状 | : 10ミクロン以下の粉末状(白) |
| 合成物 | : 過酸化マグネシウム(MgO ₂) |
| 容量 | : 30lb (13.6kg) PVC ペール缶 |
| 品質保持期限 | : 2.5年 |